

令和7年度第4回教育研究評議会議事録

日 時 令和7年7月9日（水）
開会 午後3時00分
閉会 午後4時58分
場 所 第1会議室（オンライン会議併用）
出席者 榮坂学長、長谷山理事長、米澤理事、村田副学長、川口副学長、平山副学長、
川村副学長、星野副学長、森田教授、新井教授、佐藤教授、黒河教授、
大津教授、澤田教授、内島教授、三浦教授、奥山事務部長、南教授、
榊井教授、升井教授、小西教授
欠席者 八久保教授、高橋教授
陪 席 柏木監事、布施監事、伊藤監事

議 事

1 教員の選考について

（1） 応用化学系教授（先端材料創成分野）の選考について

学長から、選考委員会から選考結果について報告があった旨説明があり、選考委員会委員長の大津教授から別紙（資料1－1）に基づき、選考の経過及び結果について報告があった。

引き続き、教育研究評議会規程第6条第2項の規定に基づき可否投票を行った。
投票の結果、木場隆之氏が教授適格者として承認された。

（2） 応用化学系教授（分析化学分野）の選考について

学長から、選考委員会から選考結果について報告があった旨説明があり、選考委員会委員長の内島教授から別紙（資料1－2－1～1－2－2）に基づき、選考の経過及び結果について報告があった。

引き続き、教育研究評議会規程第6条第2項の規定に基づき可否投票を行った。
投票の結果、三浦篤志氏が教授適格者として承認された。

（3） 地域国際系准教授（国際交流センター）の選考について

学長から、選考委員会から選考結果について報告があった旨説明があり、選考委員会委員長の内島教授から別紙（資料1－3）に基づき、選考の経過及び結果について報告があった。

引き続き、教育研究評議会規程第6条第2項の規定に基づき可否投票を行った。
投票の結果、鈴木衛氏が准教授適格者として承認された。

（4） 地域国際系准教授（マネジメント工学分野）の選考について

学長から、選考委員会から選考結果について報告があった旨説明があり、選考委員会委員長の内島教授から別紙（資料1－4）に基づき、選考の経過及び結果について報告があった。

引き続き、学長から、今回の准教授選考については応募者がおらず適格者がいなかったことから選考委員会の任務は完了としたい旨説明があり、審議の結果、承認された。

（5） 地域国際系准教授（マネジメント工学分野）選考委員会の設置について

学長から、地域国際系長から教員選考の申し出があり、令和7年6月30日開催の運営戦略会議の議を経て提案する旨説明の後、別紙（資料1－5）に基づき選考委員会の設置について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

2 大学院担当教員の選考について

(1) 応用化学プログラム、共創工学専攻

学長から、議題1－(2)で審議のあった三浦篤志氏の大学院担当教員の選考について提案する旨説明があり、別紙(資料2)に基づき説明の後、可否投票を行った。

投票の結果、三浦篤志氏が大学院担当教員(M合及びD合)として承認された。

3 客員教授の選考について

学長から、令和7年7月7日開催の運営戦略会議の議を経て提案する旨説明の後、企画総務課長から別紙(資料3)に基づき説明があり、種々議論の結果、原案のとおり承認された。

なお、審議において次の質疑応答があった。

- ・当該教員が本学で非常勤講師をする予定はあるのか、との質問があり、今のところ予定はないとの回答があった。

4 非常勤講師の選考について

学長から、令和7年2月20日開催の運営戦略会議の議を経て提案する旨説明の後、企画総務課長から別紙(資料4－1～4－3)に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

5 先進工学科の組織等の基本方針(案)について

学長から、令和7年6月30日開催の運営戦略会議の議を経て提案する旨説明の後、村田副学長から別紙(資料5)に基づき説明があり、種々議論の結果、原案のとおり承認された。

なお、審議において次の質疑応答があった。

- ・これまで系の教員の分野で教務委員と入学者選抜委員を割り振っていたが、今後ユニットとなった場合どのように選出すればよいかとの質問があり、旧組織の対応もあるため、全体も含めカバーできるかを考慮し検討いただきたいとの回答があった。

- ・教務委員及び入学者選抜委員は各ユニットの教務・入試の一種の責任的立場となることを考えると、情報通信系以外の各系においてデータサイエンスユニットを担当する教員は両委員を担当しないことになるが、教員の業務負担の公平性も含めどう考えているかとの質問があり、各委員の選出にあたっては分野、ユニット及び現行のコースをもれなくカバーできるよう委員を選出いただきたいが、その意味では質問のとおり担当教員が限定されることとなり、委員にあたらぬユニット担当教員には全体のカバーをしていただくということになる、との回答があった。

- ・教務委員や入学者選抜委員の選出については教員数の少ないユニットでは同じ教員がその委員を担当し続けてしまい、他の教員がその業務を知らない状態になってしまうのではないかと、との質問があり、ユニット内で調整し、他の委員を担当いただくなど業務の均衡を図ってほしいとの回答があった。

- ・系長とプログラム長及び分野長の併任となった場合、負担が大きいのではないかと、との質問があり、業務量は増えてしまうが、過剰にはならないように配慮したいとの回答があった。

6 一般選抜合否判定基準等(案)について

学長から、令和7年6月25日開催のアドミッションセンター運営会議及び6月30日開催の運営戦略会議の議を経て提案する旨説明の後、村田副学長から別紙(資料6－1～6－2)に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

7 総合型選抜合否判定基準(案)について

学長から、令和7年6月25日開催のアドミッションセンター運営会議及び6月30日

開催の運営戦略会議の議を経て提案する旨説明の後、村田副学長から別紙（資料 7－1～7－2）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

8 学校推薦型選抜合否判定基準（案）について

学長から、令和 7 年 6 月 25 日開催のアドミッションセンター運営会議及び 6 月 30 日開催の運営戦略会議の議を経て提案する旨説明の後、村田副学長から別紙（資料 8）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

9 調査書の評価方法（案）について

学長から、令和 7 年 6 月 25 日開催のアドミッションセンター運営会議及び 6 月 30 日開催の運営戦略会議の議を経て提案する旨説明の後、村田副学長から別紙（資料 9）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

10 化学物質等管理規程の一部を改正する規程（案）について

学長から、令和 7 年 7 月 1 日開催の安全衛生委員会及び 7 月 7 日開催の運営戦略会議の議を経て提案する旨説明の後、施設管理室長から別紙（資料 10－1～10－4）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

なお、審議において次の質疑応答があった。

・資料の管理体制図が令和 6 年度までのものから大幅に変わったように見えるが、組織が変わったわけではないのか、との質問があり、令和 7 年度に化学物質等管理室と化学物質等管理委員会が設置されたので組織自体も増えているが、管理する人や管理者の名称に変更はないとの回答があった。

11 国立大学法人北海道国立大学機構経営協議会外部委員について

理事長から、別紙（資料 21）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

報告事項

- 1 令和 6 年度教員評価結果のまとめについて（資料 11－1～11－2）（村田副学長）
- 2 令和 7 年度科学研究費助成事業の採択状況について（資料 12）（研究協力課長）
- 3 データサイエンスプログラムの担当教員について（資料 13、参考資料）（平山副学長）
- 4 北見工業大学報奨金支給要項の一部を改正する要項について（研究協力課）
（資料 14－1～14－2、参考資料）
- 5 令和 6 年度共同研究の受入れについて（資料 15）（研究協力課長）
- 6 令和 6 年度奨学寄附金の受入れについて（資料 16）（研究協力課長）
- 7 令和 7 年度共同研究の受入れについて（資料 17）（研究協力課長）
- 8 令和 7 年度受託研究の受入れについて（資料 18）（研究協力課長）
- 9 令和 7 年度奨学寄附金の受入れについて（資料 19）（研究協力課長）
- 10 学部改組における事前相談の審査結果について（村田副学長）
- 11 第 1 次大学総括理事候補者の推薦について（資料 20－1～20－2）（学長）

次回教育研究評議会 令和 7 年 9 月 3 日（水）午後 3 時 00 分開催予定